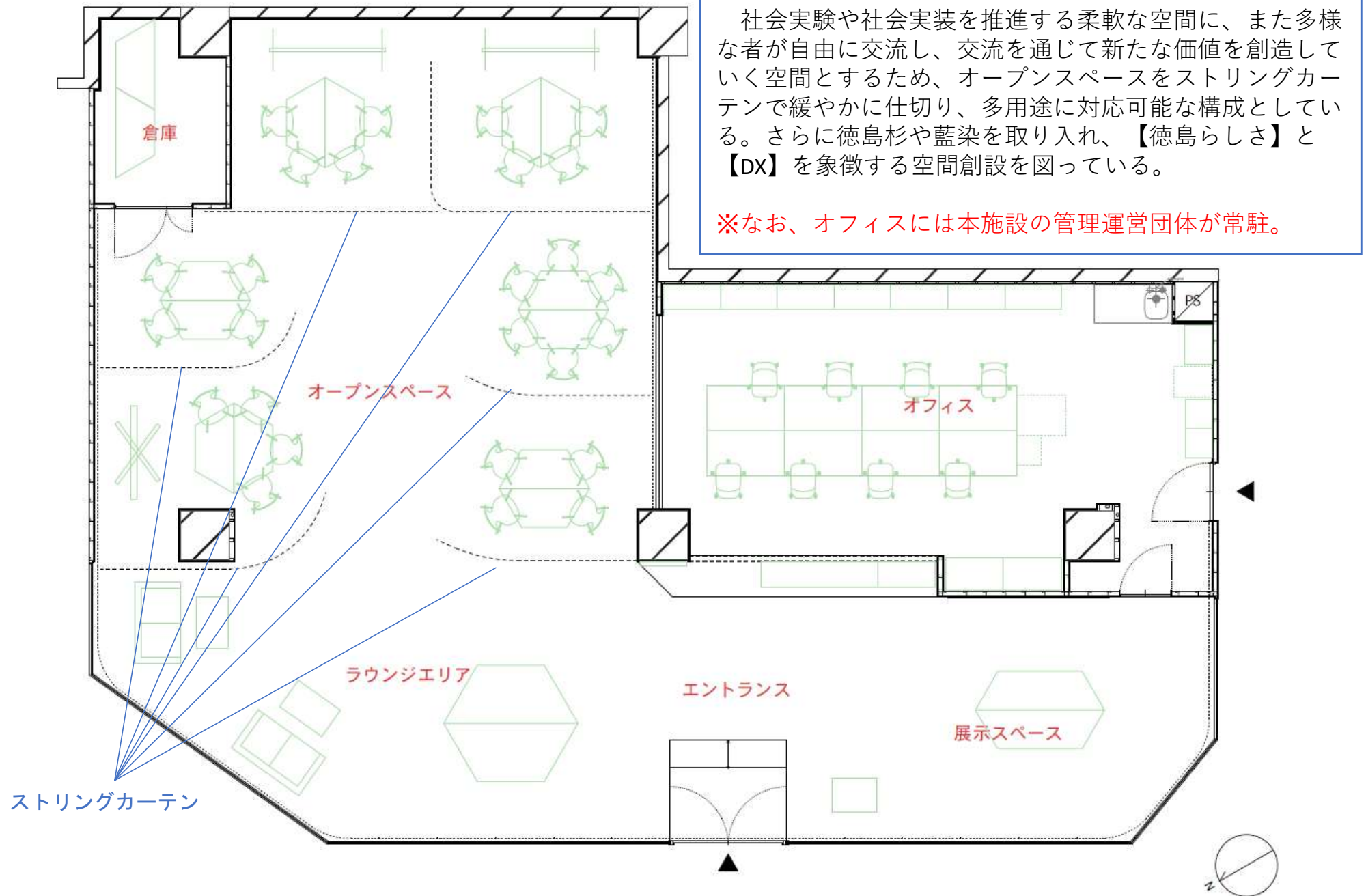
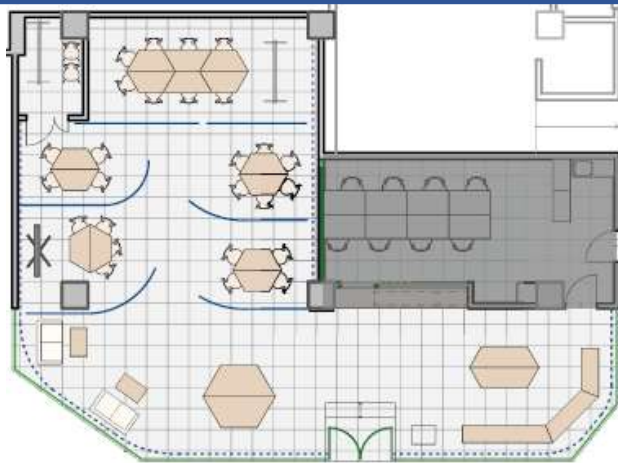


とくしまDX推進HUB 平面図



とくしまDX推進HUB 活用スタイル



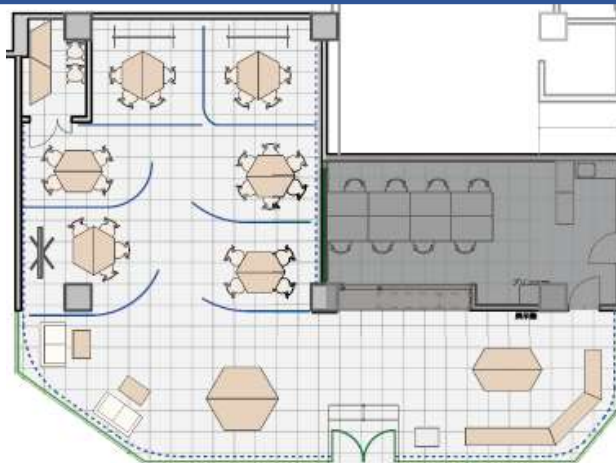
WG活動拠点
(官民協働プロジェクト)

【ターゲット】

産学官民で構成されるメンバー

【備考】

WGの円滑な進行を最優先。必要に応じ、利用時間の柔軟な調整を実施。



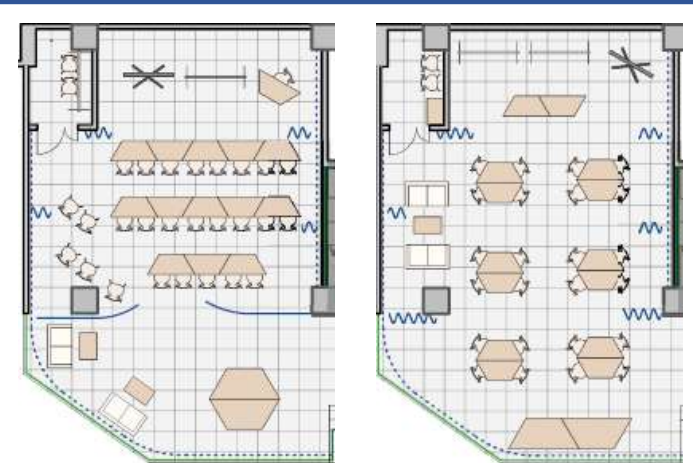
コワーキング
集中作業スペース

【ターゲット】

地域企業のDX担当者、学生
フリーランス (ITエンジニア・デザイナー)

【備考】

偶発的な交流が生まれるバランスを考慮。



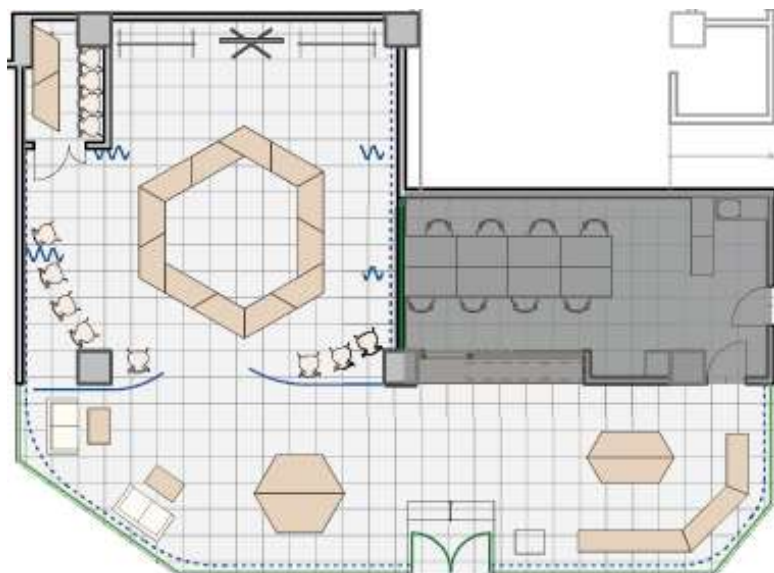
DX関連セミナー
ワークショップ開催

【ターゲット】

地域企業の経営者・従業員、自治体職員、
NPO法人、地域住民、学生

【備考】

最先端のDX知識に触れる機会を提供。



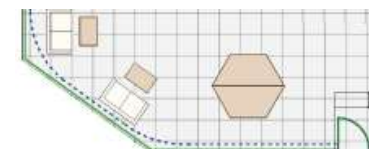
地域課題アイデアソン
ハッカソン

【ターゲット】

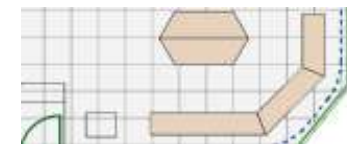
地域企業の経営者・企画担当者、
フリーランス (ITエンジニア・デザイナー)、
DX導入を検討している中小企業、
スタートアップ、地域住民、学生

【備考】

オンラインでの接続も視野に入れ、県外の専門家とのマッチングも積極的に図る。
スペースが狭いことから、数時間～半日程度のショートセッション型で開催。
⇒コワーキングとして開放できるように。



交流スペース



展示エリア

交流スペース・情報発信

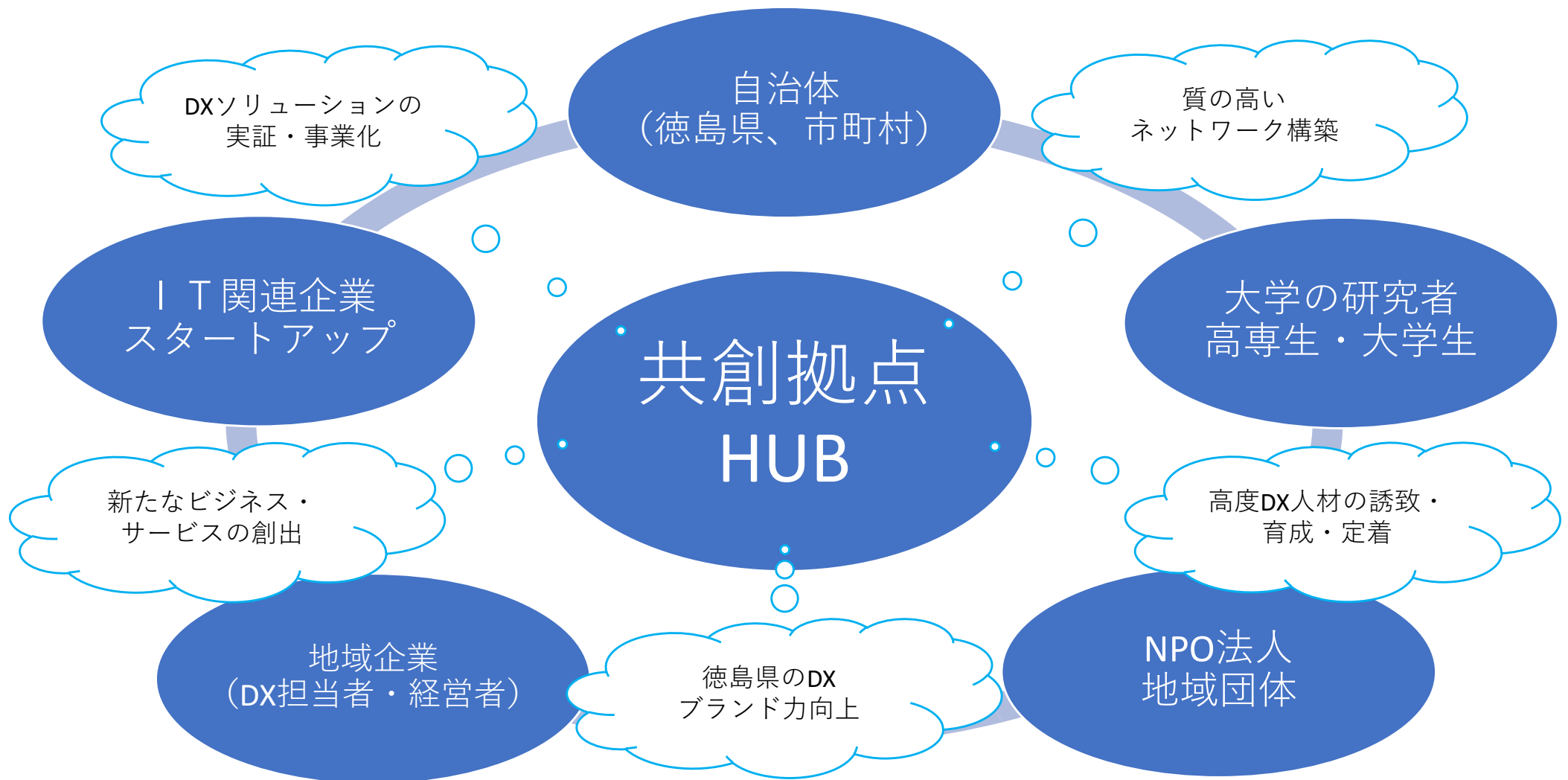
【ターゲット】 一般利用者

【備考】 デジタルサイネージやQRコードを活用し、HUBの活動、県内DX成功事例、イベント情報を発信。

とくしまDX推進HUB 基本コンセプト

とくしまDX推進HUB
基本コンセプト

「徳島型地域課題解決DXビジネス共創HUB」を基本コンセプトとし、課題を持ち寄るとともに、クリティカルシンキングを基礎とする産学官民の垣根を越えたアイディエーション、プロジェクト推進、情報共有の場として機能させる。場のスペースが限られていることから、最大限に活用するため、多機能性と柔軟性を重視。



とくしまDX推進HUBと「地域課題解決・デジタル人材育成」

■地域課題解決の場として

基本コンセプト：「**徳島型地域課題解決DXビジネス共創HUB**」

⇒ 徳島ならではの地域課題（農業、漁業、高齢化、観光、防災など）を起点とし、DXの力で具体的なビジネスモデルを創出・実装するプロセスを加速させる拠点

【地域企業、団体等】

課題発表会、DX導入事例セミナー、個別相談会を経て、固有の課題をDXで解決

【スタートアップ企業、ITエンジニア等】

県や市町村、地域企業、団体等から「DXで解決したい課題」を常時募集・掲示し、スタートアップ企業やフリーランスのITエンジニア等がソリューションを提案して、ビジネスへと展開

【大学・研究者・学生】

地域課題解決を通じた研究成果発表会、学生向けDXワークショップ、企業との共同研究マッチングにより、就職・起業を支援

■DX人材育成の場として

基本コンセプト：「**徳島型地域課題解決デジタル人材創出HUB**」

⇒ 徳島ならではの地域課題を理解し、その解決に貢献できる実践的なDX人材の育成拠点

【社会人】

徳島大学主催のセミナーや県内外から招聘したDX人材を講師としたワークショップ等の開催により、最新のデジタル技術のリスキリングを支援

【学生・高専生】

U-25を対象としたハッカソンを実施し、実践的な課題解決に向けたアイデア、DXスキルの習得、DX人材との交流により、実践的なDXスキルを習得